

第2510地区 第11グループ



2011~2012

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2011~12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



Reach Within to Embrace Humanity

2011~12年度
国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

Kalyan Banerjee

藤田正男 会長 テーマ ———— こころから、心へ、すべてに感謝し、喜びを分かち合おう ————



11月30日 移動例会（職場訪問）「道新総合印刷函館工場」

《第2316回例会》 第21号 12月7日(水)

本日のプログラム

「クラブ年次総会」

★会長 藤田正男

★幹事 小河博保

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

安心と安全のリフォーム

私共、フジタ・プランニングは、このような考えで仕事に取り組んでいます。

安心されるリフォームとは…。喜ばれるリフォームとは…。
 私たちの熱き思いは、今も、そして明日も生き続けます。
 「家」を任せられることは、「命」を任せられること。
 私たちはそう信じて、日々取り組んでいます。
 「住まう側」と「創る側」、お互いが
 ひとつの住まいを創り上げる思い。
 「やって良かった」と感謝されるのは
 お客さまの立場になって考えたから。
 お客さまの喜びは、私たちの満足感の原点です。
 そして、大きな責任は私たちの喜びです。


まずは、ご相談下さい。




福祉・介護 リフォーム マンション リフォーム 住宅・アパート店舗 リフォーム

私共、増改築相談員及び
福祉住環境コーディネーターにおまかせ下さい。

増改築相談・指導員
登録証
氏名 藤田 正男
登録番号 952210
登録期間 平成25年3月31日
所属法人 住宅リフォームセンター




増改築相談員
登録証
氏名 加藤 裕章
登録番号 991649
登録期間 平成22年3月31日
所属法人 住宅リフォームセンター



増改築相談・指導員
福祉住環境コーディネーター
福祉用具専門相談員 藤田 正男

増改築相談
福祉住環境コーディネーター 加藤 裕章

増改築相談員
登録証
氏名 藤田 美津子
登録番号 980917
登録期間 平成21年3月31日
所属法人 住宅リフォームセンター



増改築相談員
登録証
氏名 野呂 真司
登録番号 241624
登録期間 平成22年3月31日
所属法人 住宅リフォームセンター



増改築相談
福祉住環境コーディネーター 藤田 美津子

増改築相談
福祉住環境コーディネーター 野呂 真司



— (中)日本増改築産業協会(ジェルコ)正会員 —
ユニバーサル・リフォーム



(株)フジタ・プランニング
 〒049-0111 北斗市七重浜6-8-25 ☎0120-494-463



(広告掲載：藤田 正男 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【12月6日現在のアクセス数：12307件(+25件)】

◎11月9日出席報告 (中川 洲平 委員長)

会 員	24名	出席率対象会員	24名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	22名	当日欠席	2名
他クラブ出席	1名	出席合計	23名
出席率		95.83%	

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26-3170番

次回・12月14日
プログラム

「CLPについて」

CLP特別委員会 松見 修二 委員長

11月30日の記録

◎司 会 藤田 正男 会長

◎斉 唱 ロータリーソング、四つのテスト とともに省略

◎会長報告 藤田 正男 会長

○次週12月7日(水)の例会は年次総会です。皆様のご出席を宜しくお願い致します。

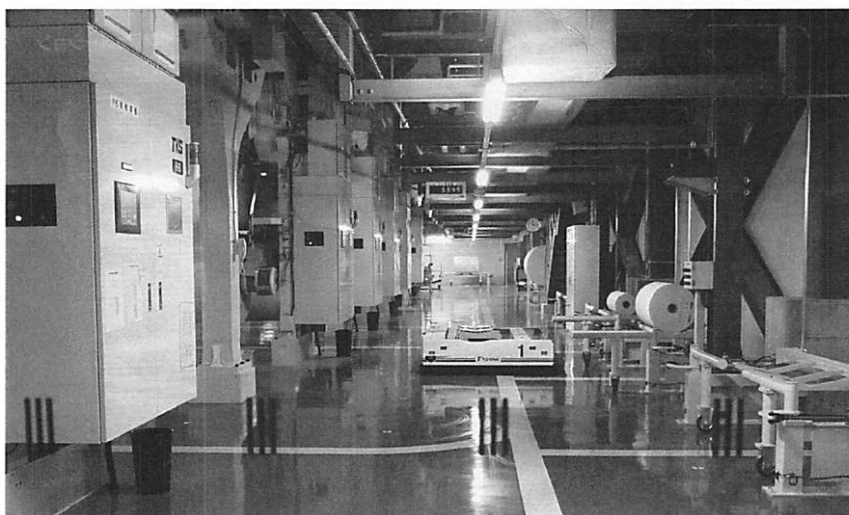
◎幹事報告 小河 博保 幹事

○当クラブ12月21日(水)の例会は、時間を変更し開催いたします。

◎移動例会（職場訪問）「道新総合印刷函館工場」



工場内を案内してくれた田村さん。大きな声でハキハキと、詳しく説明していただきました。



紙搬送ロボット AGV

Q：印刷スピードは？

**A：1時間に最高15万部印刷できる
(みなみ風も一緒に折り込まれます)**

私たちが見学した時に地方版（渡島・桧山）の夕刊の印刷が始まりました。地方版なので部数が少なく印刷時間はわずか5分ほどだそうです。

☆印刷後の発送も全自動で送り先販売所名のバーコード入り宛名によって仕分けられ、輸送車に積み込まれます。

※全自動の工程が多くセンサーで管理されており、誤作動防止のため写真撮影ができませんでした。



記念撮影です

北海道新聞

発行所
道新函館工場
見学者ホール

〒041-1215
北斗市萩野
33-69
電話 0138 (84) 5194
7722 0138 (84) 5183

ホームページ
http://www.hokkaido-np.co.jp

ご購読申し込みは
0120-464-104

ようこそ函館北ロータリークラブの皆さん

北海道新聞 Q&A	
Q1. 発行部数は?	A. 朝刊が115万部、夕刊が57万部です。
Q2. 地域によって紙面の内容がちがうのはなぜ?	A. 朝・夕刊とも2種類ずつ作っています。印刷所から遠くに配る新聞は早く刷り始め、印刷所は近くに配る新聞には出来るだけ新しいニュースが入るように、原稿の締め切り時間を遅くしているのです。
Q3. ニュースはどうやって集めるのですか?	A. 全道、東京、大阪や二海外の記者が、いつもニュースを取材しています。このほか通信社の記事や小説、投書など、いろいろな記事を集めて紙面をつくります。

函館工場を見学 見て触れた先端技術

ようこそ道新へ。北海道新聞のできるまでを知ろうと函館北ロータリークラブのみなさんが30日、道新函館工場の見学者ホールを訪れ、新聞製作の最先端技術に触れて社会科の生きた勉強を楽しみました。

北海道新聞は、みなさんの住む地域から世界に至るあらゆるニュースを、道民とのかかわりを重視して報道する、他にまねの出来ない編集方針で、毎日の新聞づくりをおこなっています。

新聞記事のもとになる原稿は、編集される段階で取捨選択され、重要度に応じてレイアウトされたあと、

と、記事・見出し・写真・イラスト図形の形でコンピュータに保存されます。これを画面上で紙面1ページに組み立てる作業が「組み版」です。昔は鉛でつくった活字を一本ずつ手で拾って並べていきました。その後すいすい機械化が進んでいきましたが、初めてコンピュータで処理できるようになったのが約20年前。鉛は姿を消していき、最近では、専門のオペレーターが記者の指示を受けながら組んでいます。現在はパソコンの操作性がよくなり、記者自身を組み版をする試みが始まっています。

新聞や学校の授業の教材として使うNIE(エヌ・アイ・イー)という活動が、全国各地の教育現場で新聞社によって進められています。

NIEは「教育に新聞を」といふ願いをこめ、私たちは本支社や印刷工場見学のほか、各支社に記者を派遣し、新聞についてお話しする「出前講座」を受け付けています。

費用はかかりませんが、お問い合わせ、お申し込みは北海道新聞NIE事務局(011-220-0800)へ。

コラム

きょうは私たちの工場を見学してくれてありがとうございます。皆さんに毎日届けられる新聞がどのように印刷されるか、私たち新聞記者が日ごろ、どんな思いで記事を書いているのか分かってもらえたでしょうか?新聞にはいろいろな記事が詰まっています。字が多くて最初は読みづらいかもしれませんが、「さっさとへえ」「本当な」と感心するようなニュースが見つかるはずです。そんな記事の中から、もっと深く知りたい記事、気になる記事が浮かび上がってきたらもう一歩先に進んでください。頭に浮かんだ疑問や発見を一枚の紙に書いてみるのです。自分の考えをまとめるのも大切なトレーニングになります。さあ、新聞を広げてみてください。一本一本の記事は、私たちから皆さんのメッセージです。しっかり受けとめ、感じたことを考えたことを教えてください。皆さんの一言が、私たちの大きな励み、ヒントになるのです。▼新聞記事を使って、私たちがキャッチボールをしましょう。やがて北海道は新聞好きの子供たちであふれ、子供は青年となり、道内各地や全国、世界へと羽ばたいていく。そんな日がくることを私たちは願っています。